

平成 25 年度 鴨川市水道事業会計決算概要

1 業務量 (カッコ内は前年度対比率)

(1) 年間有収水量 4, 531, 168 m³ (0.2%増)

(2) 有収率 81.5% (0.2ポイント減)

<H24 / 81.7%、H23 / 82.3%、H22 / 81.9%、H21 / 81.8%、H20 / 81.5%>

※有収水量(m³)・・・水道料金徴収の対象となった水量

※有収率 (%)・・・有収水量÷給水量

2 収益的収支決算 (消費税抜き、カッコ内は前年度対比率)

・ 事業収益 1, 246, 271, 892 円 (0.8%減)

・ 事業費 1, 170, 238, 847 円 (0.7%減)

当年度純利益 76, 033, 045 円

※事業収益の減は、主に加入者負担金の減によるもの

※事業費の減は、主に支払利息の減によるもの

3 資本的収支決算 (消費税込み)

・ 資本的収入 60, 820, 500 円

・ 資本的支出 663, 883, 321 円

うち企業債償還金 (312, 646, 182 円)

4 企業債残高

(1) 平成 24 年度末残高 4, 548, 487, 015 円

(2) 平成 25 年度償還高 312, 646, 182 円

(1)-(2)平成 25 年度末企業債残高 4, 235, 840, 833 円

5 財政健全化に向けた取り組み

- (1) 経常経費の抑制（支払利息等）
- (2) 改良事業の計画的な実施（中期経営計画による）

6 主要な建設工事について

- (1) 横渚浄水場前処理設備更新工事
＜水質管理強化のための設備工事＞
- (2) 高鶴配水場外ポンプ更新工事
＜安定供給体制確保のための工事＞
- (3) 老朽管布設替工事（天津、東条、太海地区 他）
＜ライフライン機能強化のための工事＞

7 資金不足比率について

- (1) 財政健全化法第 22 条による財政指標の公表
 - 水道事業会計の資金不足比率を公表
 - ・ 資金不足比率とは、短期的に債務が債権を上回っている状態の比率
- (2) 鴨川市水道事業の資金不足比率について
 - ・ 債権が債務を大きく上回っているので、該当はありません。

資	料
---	---

■ 業務量(※金額は消費税抜き)

項 目	単位	平成25年度(A)	平成24年度(B)	増減(A)-(B)	
年間総給水量	m ³	5,557,706	5,534,541	23,165	
年間有収水量	m ³	4,531,168	4,522,027	9,141	
1日最大給水量	m ³	20,299	18,915	1,384	
1日平均給水量	m ³	15,227	15,163	64	
給水収益(水道料金)	円	1,215,116,410	1,211,343,668	3,772,742	※
供給単価 【1m ³ 当りの売上単価】	円	268.17	267.88	0.29	※
給水原価 【1m ³ 当りの製造原価】	円	257.43	259.67	△ 2.24	※

■ 収益的収入及び支出の決算状況(消費税抜き)

(単位 円)

区 分		平成25年度(A)	平成24年度(B)	比較増減(A)-(B)	
				増減(A)-(B)	増減率%
収 入	営業収益	1,228,240,373	1,225,311,792	2,928,581	0.2
	うち給水収益	1,215,116,410	1,211,343,668	3,772,742	0.3
	営業外収益	18,031,519	31,277,592	△ 13,246,073	△ 42.4
	計	1,246,271,892	1,256,589,384	△ 10,317,492	△ 0.8
支 出	営業費用	1,023,885,121	1,020,958,973	2,926,148	0.3
	営業外費用	146,353,726	158,045,520	△ 11,691,794	△ 7.4
	うち支払利息	142,855,624	155,029,009	△ 12,173,385	△ 7.9
	計	1,170,238,847	1,179,004,493	△ 8,765,646	△ 0.7
損 益		76,033,045	77,584,891	△ 1,551,846	△ 2.0

■ 資本的収入及び支出の決算状況(消費税込み)

(単位 円)

区 分		平成25年度(A)	平成24年度(B)	比較増減(A)-(B)	
				増減(A)-(B)	増減率%
収 入	国庫補助金	19,000,000	0	19,000,000	皆増
	負担金	3,029,500	3,247,010	△ 217,510	△ 6.7
	出資金	5,998,000	15,550,000	△ 9,552,000	△ 61.4
	補助金	32,793,000	0	32,793,000	皆増
	計	60,820,500	18,797,010	42,023,490	223.6
支 出	建設改良事業費	351,237,139	344,157,574	7,079,565	2.1
	企業債償還金	312,646,182	356,222,849	△ 43,576,667	△ 12.2
	計	663,883,321	700,380,423	△ 36,497,102	△ 5.2
収 支 差		△ 603,062,821	△ 681,583,413	78,520,592	

■ 中期経営計画の進捗状況について

鴨川市水道事業中期経営計画（平成 24 年度から平成 28 年度まで）

平成 25 年度施策報告

1. 目的

本計画は、水道事業の効率的経営を推進し将来にわたって安心・安全で良質な水を安定的に供給していくため、期間中に実行すべき施策を明確にし、計画的な事業運営を図ることを目的とした。

2. 実施期間 平成 25 年度（平成 24 年度から平成 28 年度まで）

3. 取組結果

I 基本方針 安全で良質な水を継続的に供給できる水道

○ 適切な水質管理の継続

- ・ 総トリハロメタン濃度を基準値 0.1mg/L 以下に管理
- ・ 浄水においてカビ臭を基準値 0.00001mg/L 以下に管理
- ・ 追加塩素設備等の運用により、残留塩素濃度を 0.1mg/L 以下に管理

○ 水質管理体制の充実

- ・ 逐次改正される水質基準等に対応した水質検査計画の策定、実施
- ・ 計画的な設備更新工事、点検整備による水質検査体制の維持

結果	・ 安全安心な水道水を供給するための「適切な水質管理の継続」、「水質管理体制の充実」に係る施策は、計画を達成している。
----	---

II 基本方針 災害等の非常時に強い水道

○ 電気・機械設備点検整備の実施

- ・ 設備の予防保全を図るため、点検整備を実施

○ 管路の維持管理の実施

- ・ 主要管路布設替対策の実施（補助事業として計画策定、実施）
- ・ 管路強化対策の実施（漏水箇所を優先的に更新）
- ・ 漏水防止対策の実施（エリアを定めた漏水探査）

○ 災害等非常時対策の充実

- ・ 災害等応急対策マニュアルの見直し、緊急連絡訓練の実施
- ・ 緊急用資材の備蓄の充実

結果	・ 安定的に水道水を供給するため、浄水・送水等の施設の適正な維持管理、災害等対応体制の充実強化に係る施策は、計画を達成している。
----	--

Ⅲ 基本方針 安定した経営とサービス向上を維持できる水道

○ 健全経営の維持

- ・ 国庫補助事業を活用することにより、費用の平準化・財政の健全化に努めた

○ 施設見学の実施

- ・ 浄水実験を取り入れる等、わかりやすい説明を実施

結果	・ 財政健全化に係る施策は計画を達成しており、平成 25 年度末における企業債残高は約 42 億円まで減少した。
----	--